

令和7(2025)年度 九重町立このえ緑陽中学校 学校経営方針

めざす学校像：生徒一人ひとりが自らの可能性を最大限に伸ばし、社会に貢献できる人材を育成成するとともに、保護者や地域から信頼される学校



今年度重点目標

【知識を構造化する力の習得】

教科横断的な学びや探究的な授業を通して、知識を体系的に理解し、活用できる力を育成する。

【多面的・総合的に考える力の育成】

多様な価値観や考え方に触れる機会を設け、物事を多角的にとらえ、批判的に思考できる力を育成する。

【他者と協力する力の育成】

グループワークや協働的な活動を通して、他者と協力し、課題を解決できる力を育成する。

育成をめざす生徒像

主体的に学び、 自らの考えをもつ生徒

知識を構造化する手立て

◆基礎・基本の確実な定着

- 学習規律等指導法の統一
- 新大分スタンダードの実践
- 相互説明や意見交換の場の設定
- 振り返りシートやポートフォリオの活用

◆ICTの活用

- 1人1台のタブレットを効果的に活用した振り返りの蓄積

多面的・総合的に考えられる生徒

リテラシー能力を高める手立て

◆このえ学の推進

- 地域に学ぶ
- 地域を学ぶ
- 地域で学ぶ
- 地域と学ぶ

◆情報教育の充実

- 情報リテラシー教育
- 情報モラル教育

多様な価値観を尊重し、 他者と協力できる生徒

豊かな心を醸成する手立て

◆良好な人間関係の構築

- 短時間人間関係づくりプログラムの実践
- グループワークやペアワーク
- 自治的活動の活性化
- 地域ボランティア活動への参加

◆道徳・人権・特別支援教育の推進

- 自他の良さや違いを認める活動
- 考え・話し合う道徳教育の実

◆生徒指導

- ・生徒一人ひとりの個性を尊重し、自己肯定感を高める指導
- ・生徒の主体性を育む指導

◆学校運営

- ・教職員が協力し、生徒の成長を支える組織づくり
- ・保護者や地域との連携強化
- ・開かれた学校づくり

◆地域連携

- ・地域人材の有効活用
- ・CSと連携した職場体験学習や職業講話

◆評価

- ・生徒の学習状況や成長を、定期的に評価
- ・生徒、保護者、地域のアンケート→学校運営に反映

家庭・地域の支援活動

○「自学KS90」の声かけ

- 家庭ディスカッション
- ゲストティーチャー
- 学校運営協議会

- 家庭内役割分担の明確化
- 学校公開日の参観
- 地域活動・ボランティア活動